

令和2年度

製品安全業務報告会

令和2年

11月27日(金)

13:00 ▶ 17:00

オンライン
開催

プログラム概要

- 1 令和元年度 事故情報収集調査結果について
- 2 SAFEによるレジリエント・イノベーション支援
- 3 消費生活用製品の安全技術実装による費用と便益比較
- 4 非純正リチウムイオンバッテリーの事故について
- 5 リチウムイオン電池搭載製品の発火事故事例
- 6 中古品での事故と課題について

申込方法

申込方法：次のホームページの申込みフォームに必要事項を記載しお申し込みください。

<https://www.nite.go.jp/jiko/event/houkoku/houkoku2020.html>

受け付け後、メールにてライブ配信用 URL をお送りいたします。

参加費：無料

定員：制限なし

締切：令和2年11月26日(木) 17:00 まで



プログラム

●開会にあたって 13:00~13:55

開会挨拶

経済産業省の製品安全施策について (経済産業省)

消費者庁の消費者安全施策について (消費者庁)

●第I部 13:55~15:10

(1) 令和元年度事故情報収集調査結果について

(製品安全センター 情報解析企画課)

(2) SAFE によるレジリエント・イノベーション支援

(製品安全センター 情報解析企画課 未然防止推進室)

(3) 消費生活用製品の安全技術実装による費用と便益比較

～ガスこんろの過熱防止装置等についての事例研究～

(製品安全センター 計画課)

休憩 15:10~15:25

●第II部 15:25~16:40

(4) 非純正リチウムイオンバッテリーの事故について

(製品安全センター 事故調査統括課)

(5) リチウムイオン電池搭載製品の発火事故事例

(製品安全センター 事故調査課)

(6) 中古品での事故と課題について

(製品安全センター 事故調査統括課)

●閉会にあたって 16:40~

閉会挨拶

